

令和 6年度予算見積調書

課室名：障害者支援課
 担当名：施設整備・法人指導担当
 内線：3313 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
S192	障害児（者）福祉施設等施設整備費			一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉施設費	心身障害児（者）援護施設等整備助成費			
事業期間	昭和33年度～	根拠法令	障害者総合支援法87条、89条（任意）、児童福祉法56条（任意）	（任）	針路	07	誰もが活躍し共に生きる社会の実現	SDGsゴール	10, 17		
					分野施策	0703	障害者の自立・生活支援	SDGsターゲット	10-2, 10-3, 17-17		
1 事業概要 障害児（者）の生活の場である障害者入所施設等の整備に要する費用の一部を社会福祉法人等に助成し、障害児（者）の地域生活を支援する。 また、施設の老朽化等による移転創設を行い、利用者の安心・安全を確保するとともに、生活環境の改善を図る。また、障害者入所施設等に非常用自家発電設備を整備し、災害時等停電時に医療的配慮が必要な利用者の安全及びライフラインを確保する。 障害児（者）福祉施設等施設整備事業 882,838千円				5 事業説明 (1) 事業内容 障害児（者）福祉施設等の創設・大規模修繕等 6箇所 882,838千円 (2) 事業計画 障害児（者）福祉施設等の創設・大規模修繕等 ・施設等を創設することにより、障害者が地域で安心して生活するための住まいの場・生活の場を確保する。 ・施設等の大規模修繕等を行うことにより、利用者の安心・安全を確保するとともに、生活環境の改善を図る。 (3) 事業効果 障害児（者）福祉施設の創設、大規模修繕や設備設置など施設が整備され、障害児（者）の住まいの場と日中活動の場が確保され、生活環境が充実する。 【活動指標(アウトプット)】施設整備実施箇所数6箇所 【成果指標(アウトカム)】施設整備に係る定員数182名							
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/4)事業主体1/4											
3 地方財政措置の状況 社会福祉施設整備事業債 充当率80% 行政改革推進債											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 【人件費】 本庁： 1人×9,500＝ 9,500千円 地域： 3.2人×9,500＝30,400千円											
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比		
		国庫支出金	県 債								
決定額	882,838	588,557	294,000					281	△293,851		
前年額	1,176,689	784,455	392,000					234			

事業内訳書

事業名	障害児（者）福祉施設等施設整備費		
単位事業名	障害児（者）福祉施設等施設整備費	予算額	882,838千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	588,557	△195,898	社会福祉施設整備費補助金 補助率 2/3
県債・ 民生債	294,000	△98,000	心身障害児（者）援護施設等整備事業債
一般財源	281	47	
合計	882,838	△293,851	

○歳出

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	882,838	△293,851	障害児（者）福祉施設等の創設・大規模修繕等 6箇所
合計	882,838	△293,851	